

名大の時間

「貴重な経験」

す。中学の頃に文化系部活が吹奏楽部しか無かったという理由が気持ちの大半で始めた吹奏楽。正直言って私の楽器演奏は今現在も下手ですし、センスがあるかといえはなないので、少しでも吹けるようになった時の喜びや他の部員・団員と音を合わせた時の楽しさにやみつきになっていきます。

私はいま、名寄市立大学吹奏楽団の副団長を務めています。

進学するタイミングで「勉強に集中する」と決心して、入学式や新入生歓迎会で先輩方の演奏を聴いては吹奏楽の楽しさを思い出してしまい、気づけば8年が経過してしまいました。

さて、そんな私が所属する名寄市立大学吹奏楽団ですが、12月21日に第15回定期演奏会を行います。例年は名寄市民文化センターENRAYホールをお借りして行っている定期演奏会ですが、今年度は学生の集客率の向上などを目的として、大学内施設での開催となりました。

今回私は演奏会を開催するにあたっての実行委員会の代表も務めさせていただきましました。吹奏楽団内で本格的に定期演奏会の話が始まったのは私の看護実習が開始したのと同じ頃で、実習と演奏会企画の同時並行に早速学内のどこのホールをお借りするかだったり、どうすればこれまで以上にたくさんの方々に聴きにきていただけるかだったりを考えながら奔走していました。大学内で行うということで、事務局の方には大変お世話になりました。

何度も事務局を訪れる私に的確なアドバイスや励ましをくださった方がたくさんいます。団員、特に2年生にもたくさん力を借りました。

私は不器用な人間です。で、私への不満は沢山あつたかと思いましたが、みんなのおかげで演奏会を盛り上げることができました。また、これまで場いただきました皆様へも団を代表して感謝申し上げます。演奏会に関わってください皆さん、ありがとうございます!!

看護学科2年 米田ゆい

